

4 世帯別の所得の状況

各種世帯について、所得金額階級別に世帯数の分布をみると、平均所得金額以下の割合が「母子世帯」では 95.1%、「高齢者世帯」では 90.3%となっている。

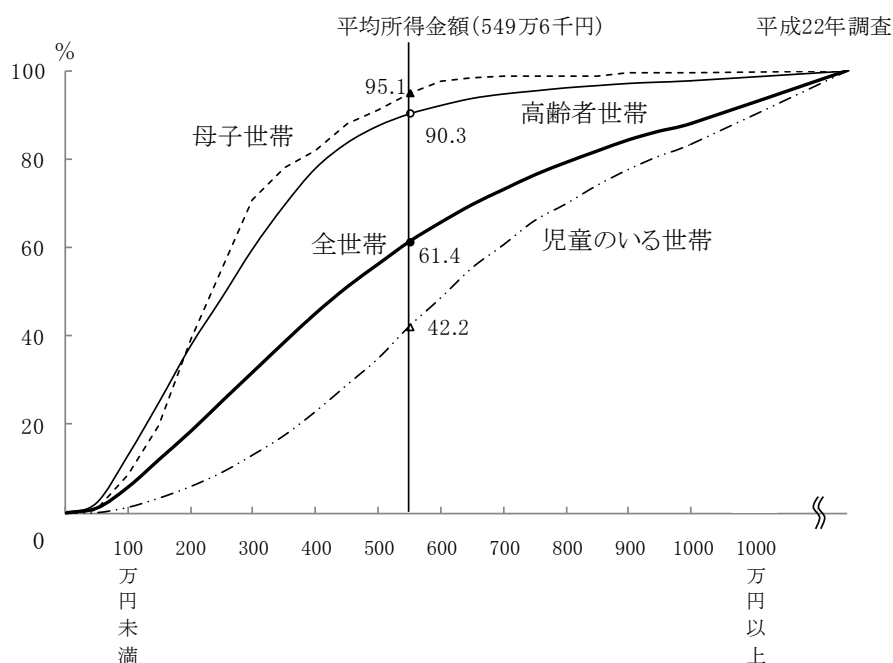
世帯人員 1 人当たり平均所得金額をみると、「高齢者世帯」では 197万9千円、「児童のいる世帯」では 166万9千円となっている。（表10、図17）

表10 所得金額階級別にみた世帯数の分布及び平均所得金額

平成22年調査

所得金額階級	全 世 帯		高 齢 者 世 帯		児 童 の い る 世 帯		母 子 世 帯	
	累積度数分布 (%)	相対度数分布 (%)	累積度数分布 (%)	相対度数分布 (%)	累積度数分布 (%)	相対度数分布 (%)	累積度数分布 (%)	相対度数分布 (%)
総 数	・	100.0	・	100.0	・	100.0	・	100.0
50 万 円 未 満	1.1	1.1	2.4	2.4	0.0	0.0	0.5	0.5
50～ 100万円未満	5.9	4.8	13.1	10.7	1.2	1.1	8.7	8.2
100～ 150	12.2	6.3	25.2	12.2	3.3	2.1	19.9	11.1
150～ 200	18.5	6.4	37.8	12.5	5.9	2.6	39.5	19.7
200～ 250	25.3	6.8	48.7	11.0	9.1	3.3	55.0	15.5
250～ 300	32.0	6.7	59.9	11.2	13.1	3.9	70.9	15.8
300～ 350	38.7	6.6	69.6	9.7	17.5	4.4	78.2	7.3
350～ 400	45.2	6.5	78.0	8.4	22.9	5.4	81.8	3.7
400～ 450	51.1	6.0	83.7	5.8	28.9	6.0	88.0	6.2
450～ 500	56.3	5.2	87.6	3.9	34.9	6.1	91.3	3.3
500～ 600	65.7	9.4	92.2	4.6	48.6	13.7	97.8	6.5
600～ 700	73.1	7.5	94.8	2.6	60.6	11.9	98.9	1.1
700～ 800	79.2	6.1	96.2	1.3	69.9	9.3	98.9	—
800～ 900	84.3	5.1	97.2	1.0	77.7	7.8	99.6	0.8
900～1000	88.0	3.7	97.8	0.7	83.4	5.7	99.6	—
1000 万 円 以 上	100.0	12.0	100.0	2.2	100.0	16.6	100.0	0.4
平均所得金額 以下の割合 (%)	61.4		90.3		42.2		95.1	
1 世帯当たり 平均所得金額 (万円)	549.6		307.9		697.3		262.5	
世帯人員 1 人当たり 平均所得金額 (万円)	207.3		197.9		166.9		97.1	
中央値 (万円)	438		254		607		229	

図17 所得金額別にみた世帯数の累積度数分布



所得の種類別に1世帯当たり平均所得金額の構成割合をみると、全世帯では「稼働所得」が74.3%、「公的年金・恩給」が18.6%であるが、高齢者世帯では「公的年金・恩給」が70.2%、「稼働所得」が17.3%となっている（表11）。

表11 所得の種類別にみた1世帯当たり平均所得金額及び構成割合

平成22年調査

	総所得	稼働所得	公的年金・恩給	財産所得	年金以外の 社会保障 給付金	仕送り・ 企業年金・ 個人年金・ その他の所得
	1世帯当たり平均所得金額（単位：万円）					
全世帯	549.6	408.1	102.3	17.3	5.5	16.4
高齢者世帯	307.9	53.2	216.2	18.2	2.5	17.7
児童のいる世帯	697.3	626.0	32.3	14.1	11.2	13.6
母子世帯	262.5	197.5	9.2	3.4	40.0	12.4
	1世帯当たり平均所得金額の構成割合（単位：%）					
全世帯	100.0	74.3	18.6	3.2	1.0	3.0
高齢者世帯	100.0	17.3	70.2	5.9	0.8	5.7
児童のいる世帯	100.0	89.8	4.6	2.0	1.6	2.0
母子世帯	100.0	75.2	3.5	1.3	15.2	4.7

稼働所得のある1世帯当たり平均稼働所得金額は543万円となっており、稼働所得の種類（各所得総額をその所得のある世帯数で割った金額）別にみると、「雇用者所得」が538万4千円となっている。年次推移をみると、「雇用者所得」は減少傾向となっている。（表12）

各種世帯について、稼働所得のある1世帯当たり平均稼働所得金額をみると、「児童のいる世帯」では637万5千円、「高齢者世帯」では226万9千円となっている（表13）。

表12 稼働所得のある1世帯当たり（種類別）一有業人員1人当たり
平均稼働所得金額の年次推移

（単位：万円）

	稼働所得のある 1世帯当たり平 均稼働所得金額	雇用者所得	事業所得	農耕・畜産 所得	家内労働 所得	有業人員 1人当たり 平均稼働 所得金額
平成12年	627.6	614.6	378.2	105.8	124.2	331.6
15	591.2	578.5	336.1	126.9	109.2	332.5
18	581.0	564.8	372.4	112.5	99.9	319.9
19	576.4	561.9	369.8	98.6	111.8	313.2
20	577.9	563.5	388.3	107.9	123.2	321.6
21	543.0	538.4	280.3	118.3	77.3	315.6

表13 稼働所得のある1世帯当たり（種類別）一有業人員1人当たり平均稼働所得金額

（単位：万円）

平成22年調査

	稼働所得のある 1世帯当たり平 均稼働所得金額	雇用者所得	事業所得	農耕・畜産 所得	家内労働 所得	有業人員 1人当たり 平均稼働 所得金額
全世帯	543.0	538.4	280.3	118.3	77.3	315.6
高齢者世帯	226.9	229.3	237.5	69.1	75.8	186.2
児童のいる世帯	637.5	617.6	346.9	157.5	65.4	356.1
母子世帯	215.0	216.6	81.5	88.5	50.3	200.2

統計表

第1表 全世帯及び各種世帯別にみた世帯の状況

平成22年

	全 世 帯	高 齢 者 世 帯	母 子 世 帯	児 童 の い る 世 帯	65歳以上の者の い る 世 帯
世帯数(千世帯)	48 638	10 207	708	12 324	20 705
全世帯に占める割合(%)	100.0	21.0	1.5	25.3	42.6
平均世帯人員(人)	2.59	1.53	2.64	4.08	2.53
平均有業人員(人)	1.27	0.27	0.94	1.69	0.98
持ち家率(%)	66.8	75.6	23.1	66.9	82.3
仕事ありの者がいる世帯の割合(%)	77.4	24.4	85.9	97.2	57.7
入院者のいる世帯の割合(%)	4.6	5.4	3.6	4.4	7.0
通院者のいる世帯の割合(%)	62.6	77.3	43.2	56.5	80.5
平均家計支出額(万円)	23.5	17.8	17.9	27.4	22.6

注：1) 「平均有業人員」とは、世帯における仕事ありの平均世帯人員数をいう。

2) 「家計支出額」とは、平成22年5月中の家計上の支出金額（飲食費（外食費・嗜好品費を含む。）、住居費、光熱・水道費、被服費、保健医療費、教育費、教養娯楽費、交際費、冠婚葬祭費、その他諸雑費など）をいい、税金、社会保険料は含まない。

第2表 全世帯及び各種世帯別にみた所得の状況

平成22年調査

	全 世 帯	高 齢 者 世 帯	母 子 世 帯	児 童 の い る 世 帯	65歳以上の者の い る 世 帯
1世帯当たり平均所得金額(万円)	549.6	307.9	262.5	697.3	489.8
1世帯当たり平均可処分所得金額(万円)	430.1	262.6	227.2	564.1	389.6
世帯人員1人当たり平均所得金額(万円)	207.3	197.9	97.1	166.9	192.4
有業人員1人当たり平均稼働所得金額(万円)	315.6	186.2	200.2	356.1	248.0
構 成 割 合 (%)	所得五分位階級	100.0	100.0	100.0	100.0
	第Ⅰ五分位	20.0	40.2	41.6	6.5
	第Ⅱ五分位	20.0	31.0	37.4	12.0
	第Ⅲ五分位	20.0	18.3	15.3	21.8
	第Ⅳ五分位	20.0	6.7	4.6	30.7
	第Ⅴ五分位	20.0	3.8	1.1	29.1
	生活意識	100.0	100.0	100.0	100.0
	大変苦しい	27.1	21.3	50.5	31.0
	やや苦しい	32.3	30.2	35.1	34.7
	普通	35.8	44.0	13.9	30.1
	ややゆとりがある	4.1	4.0	0.5	3.8
	大変ゆとりがある	0.7	0.5	-	0.3